

2023

ふくぎん

ウィンターキャンペーン

個人の
お客さま
限定

対象商品のご契約で抽選 **200名様** に /

現金
プレゼント

5,000円

期間 2023年11月1日(水)～12月29日(金)

※現金プレゼントはご当選されたお客さまの当行普通預金にお振込みいたします。
なお、お振込みは2024年3月中旬頃を予定しております。



対象商品 **2** または **3**
ご購入のお客さま

歯磨きセット
プレゼント!

先着
1,000名様



対象商品

抽選権は①・②は10万円毎に1口、③・④は1契約につき1口となります。

- ① 定期預金 10万円以上
- ② 投資信託（一括購入） 10万円以上
- ③ 積立投信 月5千円以上
- ④ NISA口座の新規開設

④ をご契約の方で、
② または ③ を
合わせてご契約した場合
当選確率2倍

詳しくはフリーダイヤルまでお問い合わせください。また、店頭に説明書をご用意しております。

0120-76-2940

[受付時間] 午前9時～午後5時(土・日・祝日を除く)
<https://www.fukushimabank.co.jp/>



福島銀行 バンキングアプリ
詳しくはこちら ▶



福島銀行

(2023年11月1日現在)

対象商品のご紹介

2024年1月からスタート 新 NISA

NISAとは、株式や投資信託などに投資をして得た利益や、受け取った配当が非課税になる制度です。
2024年よりNISAの大幅な改修・拡充が盛り込まれます。
この機会に、福島銀行でNISAを初めてみませんか？

NISAを始めるなら
ふくぎんで！



新NISA 4つのポイント

1



制度の恒久化・非課税
保有期間の無期限化

2



つみたて投資枠と
成長投資枠の併用可

3



年間投資枠が
最大360万円に拡大

4



非課税保有限度額
1,800万円

NISAの詳細は
こちらから確認



少額から積立てられる「積立投信」がおすすめ！

積立投信のメリット

① 少額からの投資が可能です。

将来に備えた投資を始めたい方におススメです。少額からの投資が可能ですので、ご自身のペースで続けていただけます。

② 自動引落で手間がかかりません。

一度積立の設定をすれば、その後の手続きはいりません。毎月の注文を入力するのが面倒な方、長く続けられるか不安な方にも安心です。

③ 分散投資でリスクを軽減

「投資先」「時間」「資産」を分けて投資を行うことでリスクをコントロールできます。

・複数の投資先に資産配分することで、効果的なポートフォリオを組むことができます。(銘柄毎にお申込みが必要です)

・積立投信は、毎月一定額を長期的に投資することで、値動きのリスクを平準化することができます。

・毎月決まった金額を購入することにより、基準価格が高い時は購入口数が少なく、低い時は購入口数が多くなります。

毎月決まった量(口数)を買付けた時に比べて、平均コストを低く抑えられる効果が期待できます。(ドル・コスト平均法の活用)

「投資信託」に関するご留意事項

投資信託は預金商品と違い、元本の保証はありません。投資信託の基準価格は、組入れ有価証券等の値動きにより変動するため、お受取金額が投資元本を割り込むリスクがあります。外貨建て資産に投資するものは、この他に通貨の価格変動により基準価格が変動するため、お受取金額が投資元本を割り込むリスクがあります。これらのリスクはお客さまご自身が負担することとなります。

●投資信託は預金保険の対象ではありません。●当行が取り扱う投資信託は投資者保護基金制度が適用されません。●当行は投資信託の販売会社です。投資信託の設定・運用は、運用会社が行います。●投資信託をご購入の際は、店頭にご用意している最新の契約締結前交付書面(「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」)を必ずご覧いただき内容をご確認の上、お客さまご自身でご判断ください。

【お客さまにご負担いただく費用について】

購入時	申込手数料	申込代金の3.30%(消費税込み)を上限とします。
運用期間中	信託報酬	純資産総額に対して最大年2.212%(消費税込み)以内の信託報酬のほか、運用成績に応じた成功報酬をいただく場合があります。取扱投資信託の変更等により、変動する可能性があります。
	その他	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用がかかります。目論見書、契約締結前交付書面等でご確認ください。
換金時	信託財産留保額	換金時の基準価額の0.5%を上限とします。

●詳細につきましては、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)等をご覧ください。

商号:株式会社福島銀行 登録金融機関:東北財務局長(登金)第18号 加入協会:日本証券業協会